

広島県文化財保護審議会令和5年度第1回会議 議事録概要

1 日 時

令和6年2月9日（金）午前9時30分～午前11時30分

2 場 所

自治総合研修センター 第2研修室（広島市中区胡町4-21）

3 出席委員（15名）

阿部委員、安東委員、上菌委員、勝部委員、岸委員、久我委員、熊原委員、権藤委員、城市委員、中田委員、福田委員、本多委員、柳川委員、横山委員、渡邊委員

4 欠席委員（5名）

江面委員、鈴木委員、高木委員、中坪委員、藤野委員

5 担当部署

広島県教育委員会事務局管理部文化財課（082-513-5021）

6 議事概要

(1) 開会

本会議は、広島県文化財保護審議会条例第5条第2項に規定する定足数を満たしており、成立することを確認した。

(2) 挨拶（文化財課課長代理）

(3) 会長等の選任及び会長職務代理者の指名について

会長に上菌委員を選任、会長職務代理者に勝部委員を指名した。

(4) 部会に属する委員の指名、部会長の選任及び部会長職務代理者の指名について

別紙のとおり決定した。

(5) 会議の公開について

後「(6) 報告事項」の「ア 文化財の指定等」の(ア)～(オ)を傍聴及び議事録の閲覧の方法により公開することとした。

(6) 報告事項

ア 文化財の指定等について

(ア) 「旧広島陸軍被服支廠倉庫施設」の国重要文化財指定について

「旧広島陸軍被服支廠倉庫施設」（広島市）について、文化審議会により国の重要文化財への指定が答申され、その後、官報で告示された。

(イ) 「広島原爆遺跡」及び「西条酒蔵群」の国史跡の指定答申について

「広島原爆遺跡」（広島市）及び「西条酒蔵群」（東広島市）について、文化審議会により国の史跡への指定が答申された。

(ウ) 県史跡「松本古墳」の追加指定の告示について

令和5年3月28日付けで広島県文化財保護審議会が、広島県教育委員会に対し、指定範囲を追加するよう答申した松本古墳（福山市）について、令和5年4月28日開催の教育委員会会議において追加指定が決定し、その後県報告示により追加指定した。

(エ) 国登録有形文化財（建造物）の登録答申について

林家住宅主屋（福山市）、明覚寺本堂外2棟（三次市）について、文化審議会により国の登録有形文化財への登録が答申された。

(ウ) 「手織中継表製作」の国選定保存技術への選定について

「手織中継表製作」（福山市、保持者は來山淳平氏）について、文化審議会により国の選定保存技術への選定が答申された。

(カ) （非公開）

イ 文化財の現地調査の状況

ウ 文化財の部会審議の状況

(ア) 「含暉院旧書院障壁画 附 納め箱」の県重要文化財指定への検討状況について

〔会議当日は非公開として議事を進めたが、令和6年12月23日の教育委員会
会議において広島県重要文化財の指定が決定したため、公開する。〕

令和5年3月28日付けで広島県教育委員会教育長から広島県文化財保護審議会に諮問され、同日付けで美術工芸部会に付託された「含暉院旧書院障壁画 附 納め箱（三原市）（宗教法人佛通寺所有）」の広島県重要文化財の指定について、令和5年8月31日に美術工芸部会において調査・審議を行い、次の方針をまとめた。

- ・ 本件は広島県重要文化財の指定に値する。
- ・ 指定調書は城市委員が執筆した上で、改めて美術工芸部会を開催し、指定調書の内容や指定名称について再度審議する。

(イ) （非公開）

エ その他（非公開）

(7) 質疑応答及び意見等

(委員)

近年、建造物の県重要文化財指定が進んでいない。文化財保存活用大綱の中にある保存活用において、特に建造物や史跡は重要な要素になるので、県としても積極的に指定を検討していただきたい。

(事務局)

事務局としても、重要な建造物は県指定を進めるべきと考えている。

また、市町における文化財保存活用地域計画の策定の取組に対する支援などを通じて、文化財の保存活用の機運醸成を図ってまいりたい。

(委員)

文化財の維持管理に多額の費用がかかることが、所有者にとって保存の大きな課題となっている。近年はクラウドファンディングにより資金調達を行った事例を聞いているが、解決するための工夫や取組事例があれば教えていただきたい。

(事務局)

具体的な事例は十分把握できていない。今後、情報収集を行い、効果的な取組を検討してまいりたい。

また、現在、県内の複数の市町で策定を進めている文化財保存活用地域計画にもあるように、文化財の所有者だけでなく地域全体で文化財を支え、保存活用が図られるよう、行政から様々な場を通じて働きかけてまいりたい。

広島県文化財保護審議会部会構成

会 長 上 菌 四 郎

会長職務代理者 勝 部 眞 人

(令和6年2月9日、50音順)

部 会 名	部 会 長	部 会 長 職務代理者	委 員 名
建 造 物	江 面 嗣 人	岸 泰 子	勝 部 眞 人 福 田 道 宏 藤 野 次 史
美 術 工 芸	福 田 道 宏	城 市 真 理 子	上 菌 四 郎 勝 部 眞 人 中 田 利 枝 子 本 多 博 之 柳 川 真 由 美 渡 邊 誠
伝 統 文 化	柳 川 真 由 美	權 藤 敦 子	上 菌 四 郎 城 市 真 理 子 鈴 木 康 之 高 木 泰 伸 中 田 利 枝 子
史 跡・ 埋 蔵 文 化 財	藤 野 次 史	鈴 木 康 之	岸 泰 子 熊 原 康 博 高 木 泰 伸 本 多 博 之 渡 邊 誠
名 勝	熊 原 康 博	横 山 正	阿 部 勝 彦 安 東 淳 一 江 面 嗣 人 久 我 ゆ か り 權 藤 敦 子 中 坪 孝 之
天 然 記 念 物	久 我 ゆ か り	安 東 淳 一	阿 部 勝 彦 中 坪 孝 之 横 山 正
厳 島 特 別	鈴 木 康 之	久 我 ゆ か り	阿 部 勝 彦 安 東 淳 一 江 面 嗣 人 熊 原 康 博 高 木 泰 伸 本 多 博 之